

# 吉都線の乗り方・降り方をおさらい

まずは…

## 乗車

きっぷの券売機や窓口がある(小林駅など)  
目的地までのきっぷを購入



先頭車両の後ろのドアから乗車  
※2両編成の場合2両目のドアは開きません



※駅係員のいる時間帯は全てのドアが開きます

きっぷの券売機や窓口がない(西小林駅など)  
乗車時に「整理券」を取って乗車



▼整理券と車両内のモニターを見て、運賃を確認

## 降車

駅員がいる駅・時間帯である  
改札で「きっぷ」または「整理券と運賃」を  
駅員に手渡す



無人駅  
先頭車両の一番前のドアから、「きっぷ」ま  
たは「整理券と運賃」を運賃箱に入れて降車



鹿児島県の吉松駅から都城市の都城駅まで17駅61.6キロを結ぶ鉄道路線で、肥薩線と日豊本線に接続しています。トンネルはなく、霧島連山やその麓に広がる田園風景などの景色をゆったりと眺めることができます。

### 吉松～都城間

片道 1,310円  
所要時間 約1時間29分



観光体験だとも言われています。人口減少や自家用車の普及などで利用者数が年々減少するなど、厳しい状況が続いている吉都線。しかし吉都線は、霧島連山とその麓に広がる四季折々の風景を車窓から楽しめるなど、多くの人を魅了する魅力を持っています。

## きつと活かせる吉都線の魅力

10月8日で、JR吉都線は吉松駅から都城駅までの全線が開通して110周年を迎えました。特集では、吉都線を盛り上げるための取り組みや、昨年から吉都線内を運行している豪華寝台列車「なつ星 in九州」などに触れながら、吉都線の「観光路線」としての可能性について考えます。

問 企画政策課 Tel.23-0456

# 吉都線

# は全線開通

# 110周年

## 多くの鉄道ファンを魅了する「キハ40系」が走る吉都線

吉都線では、「キハ40形」と「キハ47形」という車両を使用しています。「キハ40系」は、国鉄時代に製造されたディーゼル動車。田園風景などを走る旧国鉄型の車両は「昭和レトロ」の象徴となっており、全国で多くの鉄道ファンを魅了しています。



### 時刻表



吉松駅 吉都線  
小林・都城方面 (上り)

都城駅 吉都線  
小林・吉松方面 (下り)







Photo 1・2 「いさぶろう・しんべい」号乗車ツアーでのおもてなしの様子。笑顔のおもてなしを心掛けました  
 3・4 小林駅を華やかにしたいと、小林生まれのケイトウ「霧島の秋」を植栽する活動も。活動を知ってもらおうと、9月9日の「シン・こばやし夏まつり」で活動報告なども行いました（「霧島の秋」については11ページに関連記事）



吉都線内を運行する「いさぶろう・しんべい」号

# 吉都線で小林を盛り上げたい

## 高校生が取り組むおもてなし 小林高校『小林吉都線探究家』

**吉** 都線を活かして地域を元気にしようという活動する高校生がいます。  
 小林高校2年の吉元泰一朗さん、小川来夢さん、本市天太さん、猪上晴彦さん、井上輝貴さん、田中文乃さん、外種子田諒さんでつくる「小林吉都線探究家」です。  
 「総合的な探究の時間」の授業で「市内外の人に吉都線と小林の魅力伝えていきたい」と、観光資源としての吉都線に注目。

彼らを取り組んだのが、ラストランの前に開催された乗車ツアーで吉都線内を運行することになった特急「いさぶろう・しんべい」号でのおもてなしでした。  
**笑顔のおもてなしで  
吉都線・地域の魅力をPR**  
 発声や笑顔の練習に加え、沿線各地域の魅力を乗客にどう伝えるかなど、準備を整えて挑んだ9月17日のおもてなし当日。  
 7人は都城駅から乗車し、乗客と会話を交わしながら吉都線沿線のグルメマップやステッカーを配布して吉都線の魅力をPRしたほか、交代で沿線の見所をアナウンス。小林駅では小林市産シャイン

マスカットを配って小林の魅力も発信しました。活動を通じて「地元の人に愛されている路線だと感じた」、「私たち自身も吉都線のよさを知ることができた」と振り返る7人。「小林の魅力を他の地域の人に知ってもらい、その中でさらに吉都線を利用してくれる人が増えてほしい」と話します。  
 今後は「自分たちが主体となって、吉都線のことについて知ってもらえる機会を作りたい」と意気込む7人。「小林吉都線探究家」の活動は続きます。

車窓から田んぼが広がる風景や霧島連山が見えるのが魅力！少し揺れるのもアトラクションみたいで楽しいですよ！



前列から田中文乃さん、外種子田諒さん、後列から吉元泰一朗さん、小川来夢さん、猪上晴彦さん、井上輝貴さん



吉都線17駅の中で唯一開業当時の木造駅舎が残るえびの駅。映画のロケ地にもなった駅舎は絵になります

**秋** の吉都線を楽しむ「JR吉都線 秋のフォトジェニックツアー」（JR吉都線利用促進協議会主催）が9月23日に開催され、写真愛好家など約20人が



# 写真愛好家を魅了する吉都線

## JR吉都線 秋のフォトジェニックツアー

吉都線の魅力を満喫しました。今年春に開催されて好評だったことから、二度目の開催が決定。中には鹿児島県からの参加もありました。

当日は、ツアーのために各駅に長めに停車する特別ダイヤで運行。JR吉都線応援大使で、フリー鉄道アナウンサーの田代剛さんがナビゲーターを務め、鉄道写真家の福島啓和さんも同行。  
 参加者は、プロの写真家にアドバイスをもらったり、参加者同士で交流を深めながら、思い思いに秋の霧島山麓の風景と吉都線の魅力を楽しみました。



写真は、参加者がツアー中に実際に撮影し「#吉都線フォト2023」のハッシュタグを付けてインスタグラムに投稿したものの

## 沿線の魅力が詰まったグルメ旅マップが完成！！

現在3年生の窪谷花さん、中村莉乃葉さん、浜田泰地さん、増谷琉世さんの4人も、昨年度に吉都線をテーマに活動。

沿線地域の魅力が詰まったグルメ旅マップを作成しました。企画政策課の窓口のほか、吉都線利用促進協議会ホームページ（右QRコード）から入手できます。



宮崎市から参加  
**乗ってよし、撮ってよし、見てよしの吉都線**  
 安達昌弘さん 写真  
 安達加織さん 写真

春のツアーにも参加しました。吉都線は山や田んぼとの相性がよく、絵になります。乗って風景を見るのも気持ちがいいし、写真を撮るのも吉都線自体を見るのも楽しいです。宮崎市内に住んでいるとなかなか列車に乗る機会がありません。今後も、観光列車やイベントが定期的にあるとうれしいですね。



地元の高校生  
**初めて撮った吉都線 撮りごたえは抜群**  
 飯田日香莉さん 写真  
 北野結菜さん 写真

高校の写真部として活動しており、普段は人や風景を撮影しています。吉都線は撮影したことがなく、2人とも乗ったこと自体もほとんどありませんでした。初めて撮影する吉都線は、被写体として撮影し甲斐がありました。普段乗らないので、とても楽しく貴重な経験になりました。

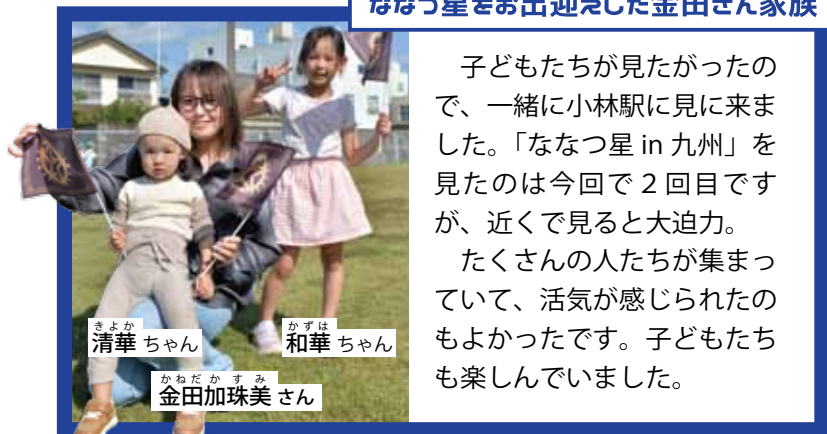


豪華寝台列車「ななつ星 in 九州」が小林駅に初停車



**な**なつ星 in 九州は、豊かな自然・食・文化・歴史に彩られた九州の魅力に触れながら九州各地を周遊する、日本初のクルーズトレイン。アメリカの旅行誌で2年連続世界一に選ばれた「ななつ星 in 九州」は、昨年10月からは吉都線内を運行しています。

子どもたちが見たがったので、一緒に小林駅に見に来ました。「ななつ星 in 九州」を見たのは今回で2回目ですが、近くで見ると大迫力。たくさんの人たちが集まっていて、活気が感じられたのもよかったです。子どもたちも楽しんでいました。



ななつ星をお出迎えした金田さん家族  
清華ちゃん 和華ちゃん 金田加珠美さん

「ななつ星 in 九州」は、吉都線全線開通110周年と運行開始10周年を記念して、10月12日に初めて小林駅に停車しました。当日は、市内の園児や児童、地域住民など777人以上が中央ふれあい広場でお出迎え。鼓笛隊の元気な演奏に出迎えられ、小林駅のホームに約2分間停車しました。昨年10月の吉都線乗り入れ以来欠かさず見送りに来ているという野見山英男さんは、「短い時間だったが停車してくれてうれしい。天気もよかったし最高でした。この喜びは吉都線があったからこそ味わえた」と話していました。

### ななつ星 in 九州が吉都線走る価値

「九州山地や霧島連山の山々に囲まれ、麓に広がる高原で四季折々の自然が満喫できます。清らかな水ときれいな空気に包まれたこの地では、訪れる方々にたくさんの『やすらぎ』をあたえてくれます」これは「ななつ星 in 九州」ホームページ内で、西諸エリアを紹介する一文です。世界一の観光列車のコースに選ばれる魅力が、西諸地域にはあります。

### 大きな可能性を秘める吉都線

全線開通以来110年に渡り、地域の発展に貢献し、今なお地域住民、特に通学生にとって重要な移動手段となっている吉都線。「生活路線」として私たちの生活を支え、同時に、「観光路線」として多くの人を魅了する大きな可能性を秘めています。

### 思い思いに吉都線を楽しもう

今回紹介したイベントや取り組みに共通するのは、「楽しむ（楽しませる）」ということ。

吉都線は、沿線に住む私たちも含めた多くの人に、さまざまな楽しみ方を提供してくれます。皆さんも、まずは乗って、その魅力を確かめてみませんか。

忙しい日常を離れてゆったり列車に揺られてみる、吉都線で近くのみちへお酒を飲みに出かけてみる、カメラで吉都線を撮ってみる。楽しみ方は人それぞれ。思い思いに吉都線を楽しむこと。きっとそれが、次の未来につながっていくはず。

## 楽しむことが きっと未来につながっていく



### 西諸の魅力をさらに輝かせて、吉都線を「観光路線」へ

今回の「ななつ星 in 九州」のおもてなしで、改めて吉都線がたくさんの人から愛されていると感じました。

世界的に有名な「ななつ星 in 九州」が走るということは、吉都線の価値が認められているということであり、乗客の皆さんもこの地域に価値を見出してくれているということです。

吉都線はこれから10年難しい状況が続くと思います。「ななつ星 in 九州」が吉都線走るのに合わせて西諸地域の魅力を輝かせていくことで、吉都線を「観光路線」に転換していくことが大切ではないでしょうか。

これからも吉都線を盛り上げて、みんな応援していきたいです。

吉都線に観光列車を呼ぼう！小林実行委員会 吉村 秀昭会長





通勤定期購入費補助・団体利用等の運賃助成で

# 吉都線 を おトクに利用しませんか？



## 通勤定期の購入費に補助金が出ます

吉都線で通勤中・通勤を始める人に対して、定期券購入費を補助します。勤務先の企業が「JR吉都線応援企業」に認定される必要があります。



▲詳細はコチラ

問 企画政策課 Tel 23-0456

**補助額** 通勤定期と通学定期（大学生）との差額

補助例	都城～小林 6カ月定期	
通勤定期	通学手当(大学生)	補助額
111,720円	－ 56,830円	= 54,890円

**対象者** 吉都線で通勤している人、吉都線で新たに通勤を始める人

### 01 鉄道利用応援企業に認定

### 02 交付申請

定期券を購入後、必要書類を提出

### 03 補助金交付

交付決定兼確定後、請求書を提出ください。指定口座に補助金を入金します

申請の流れ

## 団体等で吉都線を利用する際の運賃を助成します

吉都線を使った社会見学、文化・スポーツ交流、生涯学習などに対して乗車運賃を助成します。



▲詳細はコチラ

問 企画政策課 Tel 23-0456

### 助成額

予算の範囲内で吉都線区間の乗車運賃を助成。ただし、団体割引などの運賃を適用する場合は当該運賃とします。

※1団体1回につき10万円を上限

※往復での利用も対象となります

### 対象者

1 小学校、中学校、保育園、幼稚園 2 子ども会、自治会 3 スポーツ少年団 4 部活動、PTA 5 高齢者クラブ、敬老会 6 その他、JR吉都線利用促進協議会会長が適当と認める団体

### 対象となる活動

利用者8人以上での活動、原則として小中学校などの活動には保護者が同伴(中学生のみで活動する場合を除く)

1 遠足などの社会見学 2 展覧会鑑賞や大会などの文化活動、試合や合宿、試合観戦などのスポーツ交流 3 生涯学習(高齢者団体活動など) 4 その他、JR吉都線利用促進協議会会長が適当と認める活動



## 吉都線を一緒に盛り上げてくれるサポーターを募集中！

「ローカル鉄道が好き」、「鉄道に関心がある」、「何か協力や応援がしたい」という人たちの応募をお待ちしています。



問 企画政策課 Tel 23-0456

▲詳細はコチラ

### 対象者

吉都線を応援してくれる人なら誰でも応募できます。個人や家族、団体で申し込みできます。

### 内容

吉都線に関する自主的な活動や応援のほか、参加型の活動やイベントを案内します。なお、サポーター登録後に参加を強制するものではありません。

### 会費

入会金や年会費はありません

